

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	当ファンド (毎月分配型) (年2回決算型)	平成25年3月8日～ 平成35年2月20日まで
	当ファンド (3ヵ月決算型)	平成25年7月19日～ 平成35年2月20日まで
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みまず）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みまず）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3ヵ月決算型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

## LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型) (3ヵ月決算型)(年2回決算型)

### 運用報告書（全体版）

(毎月分配型)

第25期 決算日 2015年3月20日

第26期 決算日 2015年4月20日

第27期 決算日 2015年5月20日

第28期 決算日 2015年6月22日

第29期 決算日 2015年7月21日

第30期 決算日 2015年8月20日

(3ヵ月決算型)

第8期 決算日 2015年5月20日

第9期 決算日 2015年8月20日

(年2回決算型)

第5期 決算日 2015年8月20日

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（3ヵ月決算型）（年2回決算型）」は、2015年8月20日に決算を行いましたので、各期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

### ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			株式組入比率	投資信託証券組入比率	MLP(※)組入比率	純資産総額
		税金	み	騰落				
	円	分	金	率	%	%	%	百万円
(設定日) 2013年3月8日	10,000	—	—	—	—	—	—	7,244
1期(2013年3月21日)	10,197	—	—	2.0	46.7	10.1	39.1	12,527
2期(2013年4月22日)	10,803	—	—	5.9	48.4	8.3	40.5	26,258
3期(2013年5月20日)	11,576	—	—	7.2	48.1	8.7	40.5	36,023
4期(2013年6月20日)	10,480	50	—	△ 9.0	50.4	8.8	38.9	41,127
5期(2013年7月22日)	11,119	50	—	6.6	51.3	8.9	38.5	47,261
6期(2013年8月20日)	10,483	50	—	△ 5.3	51.7	7.8	38.5	47,213
7期(2013年9月20日)	10,971	50	—	5.1	53.9	9.0	36.5	52,687
8期(2013年10月21日)	10,820	50	—	△ 0.9	53.5	9.3	36.2	52,848
9期(2013年11月20日)	11,186	50	—	3.8	54.3	8.9	36.0	53,549
10期(2013年12月20日)	11,584	50	—	4.0	52.5	9.0	36.7	49,470
11期(2014年1月20日)	11,670	50	—	1.2	52.9	9.3	37.8	49,455
12期(2014年2月20日)	11,514	50	—	△ 0.9	53.2	9.5	37.2	48,306
13期(2014年3月20日)	11,512	50	—	0.4	54.4	9.1	36.8	46,467
14期(2014年4月21日)	11,666	50	—	1.8	54.2	8.9	37.1	46,296
15期(2014年5月20日)	11,581	50	—	△ 0.3	53.5	9.1	37.1	46,010
16期(2014年6月20日)	11,995	50	—	4.0	54.5	9.2	38.8	46,535
17期(2014年7月22日)	11,970	70	—	0.4	53.6	8.8	37.7	45,057
18期(2014年8月20日)	12,048	70	—	1.2	52.3	8.6	38.5	45,838
19期(2014年9月22日)	12,721	70	—	6.2	52.8	8.5	37.6	47,277
20期(2014年10月20日)	11,952	70	—	△ 5.5	51.8	9.6	37.8	45,821
21期(2014年11月20日)	13,803	70	—	16.1	50.7	10.0	37.4	53,802
22期(2014年12月22日)	13,531	120	—	△ 1.1	53.2	10.8	33.2	55,556
23期(2015年1月20日)	13,246	120	—	△ 1.2	50.3	11.3	29.7	57,671
24期(2015年2月20日)	13,594	120	—	3.5	51.1	9.6	30.5	69,068
25期(2015年3月20日)	13,426	120	—	△ 0.4	52.7	10.0	28.1	78,639
26期(2015年4月20日)	13,160	120	—	△ 1.1	54.2	10.7	29.8	80,306
27期(2015年5月20日)	13,447	120	—	3.1	54.2	10.5	30.3	83,751
28期(2015年6月22日)	13,190	120	—	△ 1.0	57.2	11.0	31.0	82,517
29期(2015年7月21日)	12,911	120	—	△ 1.2	56.8	11.5	30.1	81,941
30期(2015年8月20日)	12,194	120	—	△ 4.6	55.8	11.8	28.3	77,825

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注6) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

### ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第25期	(期首) 2015年2月20日	円 13,594	% -	% -	% 51.1	% 9.6	% 30.5
	2月末	13,618	0.2		52.4	9.1	29.7
	(期末) 2015年3月20日	13,546	△0.4		52.7	10.0	28.1
第26期	(期首) 2015年3月20日	13,426	-		52.7	10.0	28.1
	3月末	13,420	△0.0		53.9	10.4	28.4
	(期末) 2015年4月20日	13,280	△1.1		54.2	10.7	29.8
第27期	(期首) 2015年4月20日	13,160	-		54.2	10.7	29.8
	4月末	13,309	1.1		53.6	10.4	30.0
	(期末) 2015年5月20日	13,567	3.1		54.2	10.5	30.3
第28期	(期首) 2015年5月20日	13,447	-		54.2	10.5	30.3
	5月末	13,690	1.8		55.2	10.7	30.7
	(期末) 2015年6月22日	13,310	△1.0		57.2	11.0	31.0
第29期	(期首) 2015年6月22日	13,190	-		57.2	11.0	31.0
	6月末	12,735	△3.4		57.1	10.8	30.5
	(期末) 2015年7月21日	13,031	△1.2		56.8	11.5	30.1
第30期	(期首) 2015年7月21日	12,911	-		56.8	11.5	30.1
	7月末	12,663	△1.9		53.4	11.3	30.5
	(期末) 2015年8月20日	12,314	△4.6		55.8	11.8	28.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## < LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

### ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金			株 式 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 総 額	
		税 分	込 配	金					騰 落 中 率
(設定日)	円			円	%	%	%	百万円	
2013年7月19日	10,000			—	—	—	—	85	
1期(2013年8月20日)	9,508			0	△ 4.9	51.5	7.8	38.3	615
2期(2013年11月20日)	10,005			280	8.2	55.7	9.1	36.9	1,262
3期(2014年2月20日)	10,002			430	4.3	55.4	9.9	38.7	2,055
4期(2014年5月20日)	10,001			190	1.9	54.4	9.2	37.8	3,815
5期(2014年8月20日)	10,010			560	5.7	55.0	9.1	40.6	4,987
6期(2014年11月20日)	10,002			1,660	16.5	59.0	11.6	43.5	7,142
7期(2015年2月20日)	10,008			110	1.2	51.3	9.6	30.7	19,506
8期(2015年5月20日)	10,009			160	1.6	54.7	10.6	30.6	23,063
9期(2015年8月20日)	9,333			0	△ 6.8	55.4	11.7	28.2	20,180

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注5) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注6) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

### ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			
			株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP (※) 組 入 比 率	MLP (※) 組 入 比 率
第 8 期	(期 首) 2015年 2 月 20 日	円 10,008	% -	% 51.3	% 9.6	% 30.7
	2 月 末	10,025	0.2	52.4	9.1	29.7
	3 月 末	9,967	△0.4	54.0	10.5	28.5
	4 月 末	9,975	△0.3	53.8	10.4	30.1
	(期 末) 2015年 5 月 20 日	10,169	1.6	54.7	10.6	30.6
第 9 期	(期 首) 2015年 5 月 20 日	10,009	-	54.7	10.6	30.6
	5 月 末	10,190	1.8	55.2	10.7	30.7
	6 月 末	9,565	△4.4	57.2	10.8	30.5
	7 月 末	9,599	△4.1	53.6	11.3	30.6
	(期 末) 2015年 8 月 20 日	9,333	△6.8	55.4	11.7	28.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## < LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

### ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金			株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	金				
(設定日)	円			円	%	%	%	百万円
2013年3月8日	10,000			—	—	—	—	5,684
1期(2013年8月20日)	10,629			0	6.3	51.7	7.8	32,191
2期(2014年2月20日)	11,992			0	12.8	53.5	9.6	29,903
3期(2014年8月20日)	12,918			0	7.7	52.4	8.7	27,501
4期(2015年2月20日)	15,225			0	17.9	51.1	9.6	30,166
5期(2015年8月20日)	14,421			0	△ 5.3	55.7	11.8	27,298

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注5) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率			株 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	MLP(※) 組 入 比 率
		騰	落	率			
(期 首)	円			%	%	%	%
2015年2月20日	15,225			—	51.1	9.6	30.5
2月末	15,252			0.2	52.4	9.1	29.7
3月末	15,164			△0.4	54.0	10.5	28.5
4月末	15,176			△0.3	53.8	10.4	30.1
5月末	15,752			3.5	55.5	10.7	30.8
6月末	14,781			△2.9	57.5	10.8	30.7
7月末	14,833			△2.6	53.9	11.4	30.7
(期 末)							
2015年8月20日	14,421			△5.3	55.7	11.8	28.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

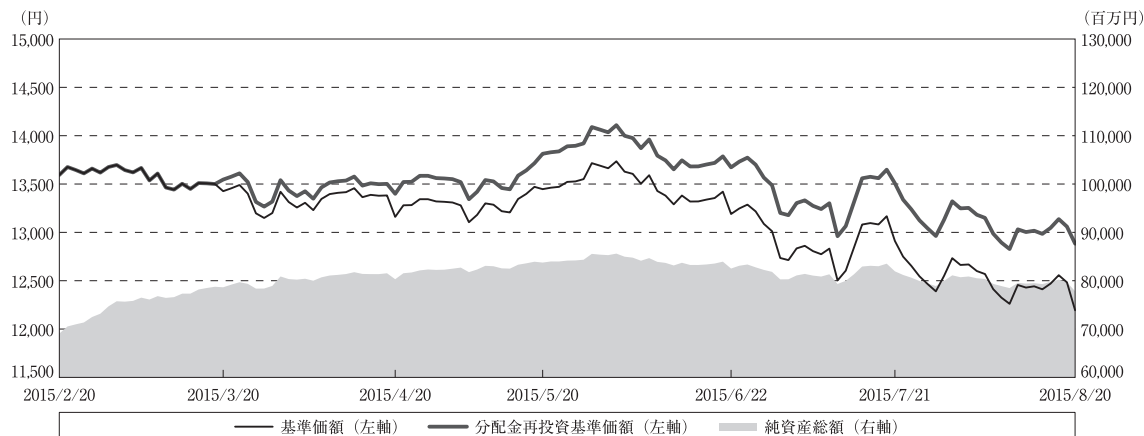
(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

### < LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

#### 作成期間中の基準価額等の推移

（2015年2月21日～2015年8月20日）



第25期首：13,594円

第30期末：12,194円（既払分配金（税込み）：720円）

騰落率：△5.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年2月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

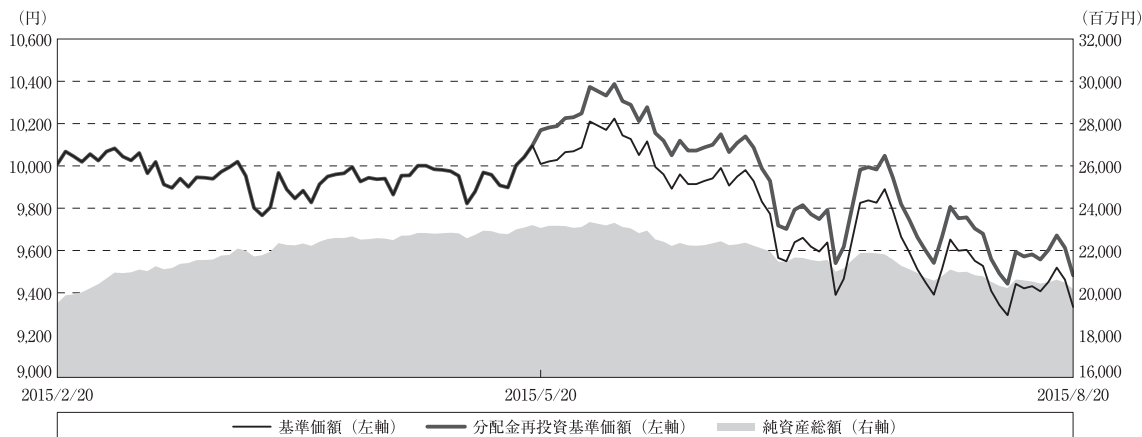
当作成期末（2015年8月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は12,194円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス5.2%（分配金再投資ベース）、基準価額は680円（分配金込み）下落しました。米ドル高・円安を背景に為替要因がプラスとなりましたが、株式要因はマイナスとなりました。

## ○運用経過

### < LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

#### 作成期間中の基準価額等の推移

(2015年2月21日～2015年8月20日)



第8期首：10,008円

第9期末：9,333円（既払分配金（税込み）：160円）

騰落率：△5.3%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年2月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2015年8月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は9,333円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス5.3%（分配金再投資ベース）、基準価額は515円（分配金込み）下落しました。米ドル高・円安を背景に為替要因がプラスとなりましたが、株式要因はマイナスとなりました。

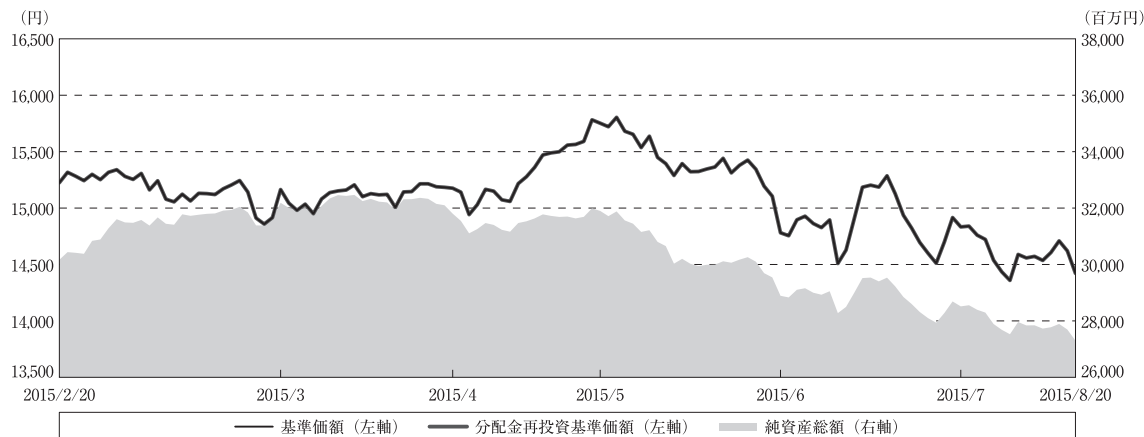


## ○運用経過

### < LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

#### 期中の基準価額等の推移

（2015年2月21日～2015年8月20日）



期首：15,225円

期末：14,421円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：△5.3%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、期首（2015年2月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

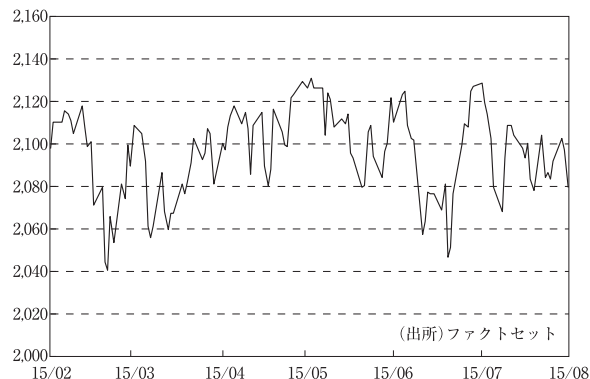
## ○基準価額の主な変動要因

期末（2015年8月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は14,421円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス5.3%、基準価額は804円下落しました。米ドル高・円安を背景に為替要因がプラスとなりましたが、株式要因はマイナスとなりました。

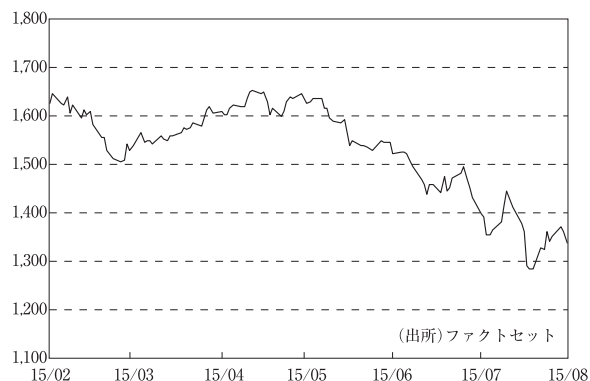
当作成期の米国株式市場は、下落しました。期の前半は、米ドル高の進行に伴い、米国企業業績への懸念が高まったことなどから、売り圧力が強まる場面が見られました。しかしその後は、米連邦準備制度理事会（FRB）による緩和的な金融政策が長引くとの見方が意識されたことなどから、株価は底堅く推移しました。期の半ばは、米国景気の順調な回復期待等を背景に、株価は堅調となりました。しかしその後は、FRBが年内にも利上げの開始に踏み切るとの観測が広がったことなどから、株価は下落しました。期の後半は、ギリシャへの金融支援を巡る問題が浮上し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、株価は下落しました。その後、ギリシャ問題への懸念が後退する中、株価は反発しましたが、作成期末にかけては、原油価格が下落基調となったことなどが嫌気され、概ね上値の重い展開となりました。

当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、下落しました。期の前半は、原油価格が軟調となり、エネルギー関連産業への懸念が強まったことなどから、MLP市場は下落しました。しかしその後は、FRBによる緩和的な金融政策が長引くとの見方が意識されたことや、原油価格が持ち直しの動きを強めたことなどから、MLP市場は上昇しました。期の半ばは、原油価格が上昇する中、MLP市場は堅調となりました。しかしその後は、欧州および米国の国債利回りが急速に上昇したこと等が嫌気され、MLP市場は軟調となりました。期の後半は、原油価格が下落基調で推移し、エネルギー・セクター全体のセンチメントが悪化する中、MLP市場は軟調な展開となりました。

米国S&amp;P 500指数の推移



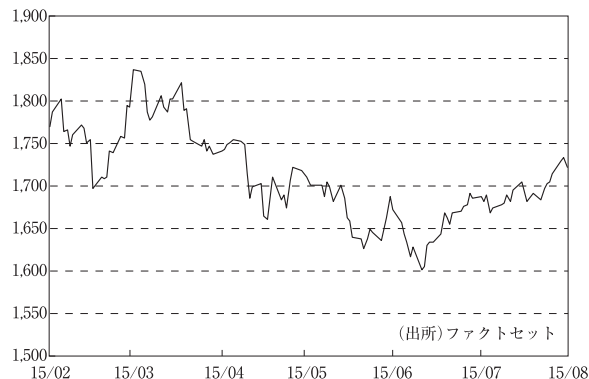
アレリアンMLP指数の推移



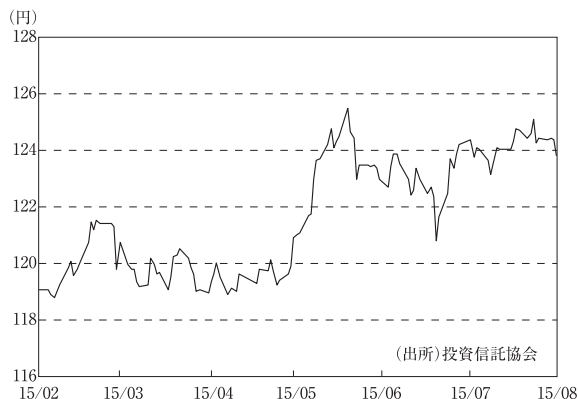
当作成期のREIT（リート）市場は、下落しました。期の前半は、FRBによる緩和的な金融政策が長引くとの見方が意識される中、リート市場は上昇する場面が見られました。しかしその後は、利益確定の売りが広がったことなどから、リート市場は調整する展開となりました。期の半ばは、FRBによる年内の利上げ開始観測が広がったことや、米国国債利回りが急速に上昇したことなどが嫌気され、リート市場は軟調となりました。期の後半は、ギリシャへの金融支援を巡る懸念などからリスク回避姿勢が強まり、リート市場は弱含みましたが、ギリシャ問題への懸念が後退すると、持ち直しました。さらに作成期末にかけては、米国国債利回りが低下基調となったことなどから、リート市場は堅調となりました。

当作成期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。期の前半は、米国雇用情勢が順調に回復しているとの観測が広がる中、米ドルは対円で上昇しました。しかしその後は、FRBによる緩和的な金融政策が長引くとの見方が意識されたことなどから、米ドルは上値の重い展開となりました。期の半ばは、米国国債利回りが上昇したことや、FRBによる年内の利上げ開始の可能性が意識されたことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。期の後半は、ギリシャ情勢を巡る先行き不透明感や中国株の急落などを背景に、リスク回避に伴う米ドル売り・円買いが強まりました。しかしその後は、ギリシャ問題への懸念が後退したことや、米国の早期利上げが改めて意識されたことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。

MSCI US REIT指数の推移



米ドル／円レートの推移



## 当ファンドのポートフォリオ

(2015年2月21日～2015年8月20日)

当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行いました。

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

<LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2015年2月21日～ 2015年3月20日	2015年3月21日～ 2015年4月20日	2015年4月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日
当期分配金	120	120	120	120	120	120
(対基準価額比率)	0.886%	0.904%	0.884%	0.902%	0.921%	0.975%
当期の収益	18	5	120	15	9	46
当期の収益以外	101	114	—	104	110	73
翌期繰越分配対象額	3,738	3,625	3,708	3,604	3,495	3,422

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
 (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期	第9期
	2015年2月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年8月20日
当期分配金	160	—
(対基準価額比率)	1.573%	—%
当期の収益	160	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	101	155

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。  
 (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第5期
	2015年2月21日～ 2015年8月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,420

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

米国経済に関しては、2015年4－6月期のGDP成長率（速報値）が前期比年率+2.3%となり、天候不順などの影響を受けた2015年1－3月期（同+0.6%）から回復しました。米国経済は依然底堅く、今後も成長基調を辿るものと予想されます。

金融政策については、FRBは2015年7月開催の米連邦公開市場委員会（FOMC）において事実上のゼロ金利政策の維持を決定しました。声明文では、「米国経済の緩やかな拡大が続いている」との認識が改めて示されました。FRBは今後、経済動向を見極めながら、利上げの時期を慎重に探っていくものと思われます。

株式市場については、米国経済が回復基調を続けると見込まれる中、株価は底堅く推移するものと予想されます。ただし、FRBによる金融政策の動向には引き続き注意が必要です。

MLP市場については、今後も投資対象として魅力的であると考えています。シェール関連エネルギーの生産は今後も長期的な成長が想定されるため、多くのMLPが設備投資などによりキャッシュ・フローを増加させることで、分配を引き上げると見込まれます。

REIT市場についても、米国経済が回復傾向にあることなどから、投資対象として魅力的であるとみています。

為替相場については、米国経済が回復基調を継続すると予想される一方、日本では日銀による積極的な金融緩和策が継続されると見込まれることから、米ドルは対円で底堅く推移するものと考えております。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

### ○1万口当たりの費用明細

(2015年2月21日～2015年8月20日)

項 目	第25期～第30期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 123 ( 60 ) ( 60 ) ( 3 )	% 0.932 (0.457) (0.453) (0.021)	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率  委託した資金の運用の対価  交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価  運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	2 ( 1 ) ( 0 ) ( 1 )	0.017 (0.007) (0.003) (0.007)	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 )	7 ( 1 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 6 )	0.053 (0.005) (0.001) (0.001) (0.046)	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用  監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用  MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場 合は、未払費用の組戻し）
合 計	132	1.002	
作成期間の平均基準価額は、13,239円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

# <LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年2月21日～2015年8月20日)

項 目	第8期～第9期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 92 (45) (45) ( 2 )	% 0.932 (0.455) (0.455) (0.021)	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率  委託した資金の運用の対価  交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価  運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	2 ( 1 ) ( 0 ) ( 1 )	0.017 (0.007) (0.003) (0.007)	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 )	5 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 4 )	0.054 (0.005) (0.003) (0.003) (0.044)	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用  監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用  MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場 合は、未払費用の組戻し）
合 計	99	1.003	
作成期間の平均基準価額は、9,886円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

# <LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年2月21日～2015年8月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 141 ( 69 ) ( 69 ) ( 3 )	% 0.932 (0.455) (0.455) (0.021)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率  委託した資金の運用の対価  交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価  運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	3 ( 1 ) ( 0 ) ( 1 )	0.017 (0.007) (0.003) (0.008)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 証 券 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 ) ( 0 )	0.000 (0.000) (0.000) (0.000)	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 )	9 ( 1 ) ( 0 ) ( 0 ) ( 7 )	0.057 (0.005) (0.003) (0.002) (0.048)	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用  監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用  MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場 合は、未払費用の組戻し）
合 計	153	1.006	
期中の平均基準価額は、15,159円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ○売買及び取引の状況

(2015年2月21日～2015年8月20日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

#### <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

銘柄	第25期～第30期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 19,253,603	千円 30,342,724	千口 11,319,202	千円 17,867,112

(注) 単位未満は切捨て。

#### <LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

銘柄	第8期～第9期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 3,394,197	千円 5,350,524	千口 2,497,406	千円 3,955,314

(注) 単位未満は切捨て。

#### <LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

銘柄	設定			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	千口 4,296,457	千円 6,771,181	千口 5,312,260	千円 8,394,145

(注) 単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

(2015年2月21日～2015年8月20日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

#### <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

項 目	第25期～第30期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	26,901,545千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	90,879,385千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

#### <LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

項 目	第8期～第9期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	26,866,260千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	90,879,385千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

#### <LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

項 目	当 期
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	26,866,260千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	90,879,385千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.30

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年2月21日～2015年8月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2015年2月21日～2015年8月20日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年2月21日～2015年8月20日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2015年8月20日現在)

## 親投資信託残高

## &lt;LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)&gt;

銘	柄	第24期末		第30期末	
		口	数	口	数
			千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド			44,257,293	52,191,694	78,715,513

(注) 単位未満は切捨て。

## &lt;LM・アメリカ高配当株ファンド(3ヵ月決算型)&gt;

銘	柄	第7期末		第9期末	
		口	数	口	数
			千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド			12,552,258	13,449,049	20,283,856

(注) 単位未満は切捨て。

## &lt;LM・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)&gt;

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末	
		口	数	口	数
			千口	千口	千円
LM・アメリカ高配当株マザーファンド			19,307,088	18,291,284	27,586,915

(注) 単位未満は切捨て。

## < LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

### ○投資信託財産の構成

(2015年8月20日現在)

項 目	第30期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	78,715,513	99.8
コール・ローン等、その他	164,549	0.2
投資信託財産総額	78,880,062	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（155,103,887千円）の投資信託財産総額（156,295,475千円）に対する比率は99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=123.82円です。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第25期末	第26期末	第27期末	第28期末	第29期末	第30期末
	2015年3月20日現在	2015年4月20日現在	2015年5月20日現在	2015年6月22日現在	2015年7月21日現在	2015年8月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	79,650,979,047	81,329,987,627	84,972,263,289	83,564,976,470	82,937,164,949	78,880,062,806
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	79,451,049,538	81,167,257,683	84,626,695,109	83,412,162,629	82,825,942,954	78,715,513,025
未収入金	199,929,509	162,729,944	345,568,180	152,813,841	111,221,995	164,549,781
(B) 負債	1,011,350,135	1,023,473,877	1,220,815,004	1,047,065,934	995,399,832	1,054,313,291
未払収益分配金	702,858,137	732,259,172	747,393,124	750,759,092	761,584,405	765,893,718
未払解約金	199,929,509	162,729,944	345,568,180	152,813,841	111,221,995	164,549,781
未払信託報酬	107,818,611	127,686,281	127,100,668	142,680,648	121,844,456	123,091,562
その他未払費用	743,878	798,480	753,032	812,353	748,976	778,230
(C) 純資産総額(A-B)	78,639,628,912	80,306,513,750	83,751,448,285	82,517,910,536	81,941,765,117	77,825,749,515
元本	58,571,511,480	61,021,597,719	62,282,760,356	62,563,257,676	63,465,367,144	63,824,476,528
次期繰越損益金	20,068,117,432	19,284,916,031	21,468,687,929	19,954,652,860	18,476,397,973	14,001,272,987
(D) 受益権総口数	58,571,511,480口	61,021,597,719口	62,282,760,356口	62,563,257,676口	63,465,367,144口	63,824,476,528口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,426円	13,160円	13,447円	13,190円	12,911円	12,194円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

50,807,213,401円

当作成期中追加設定元本額

22,700,608,752円

当作成期中一部解約元本額

9,683,345,625円

# <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

## ○損益の状況

項 目	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
	2015年2月21日～ 2015年3月20日	2015年3月21日～ 2015年4月20日	2015年4月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年6月22日	2015年6月23日～ 2015年7月21日	2015年7月22日～ 2015年8月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 173,686,112	△ 728,480,363	2,631,161,534	△ 732,114,357	△ 837,797,619	△ 3,633,852,204
売買益	6,043,719	10,096,186	2,670,661,831	8,527,074	30,006,876	53,578,429
売買損	△ 179,729,831	△ 738,576,549	△ 39,500,297	△ 740,641,431	△ 867,804,495	△ 3,687,430,633
(B) 信託報酬等	△ 108,562,489	△ 128,484,761	△ 127,853,700	△ 143,493,001	△ 122,593,432	△ 123,869,792
(C) 当期繰越益金(A+B)	△ 282,248,601	△ 856,965,164	2,503,307,834	△ 875,607,358	△ 960,391,051	△ 3,757,721,996
(D) 前期繰越損益金	7,273,614,802	6,108,721,793	4,423,878,996	5,959,956,800	4,248,534,255	2,470,699,956
(E) 追加信託差損益金	13,779,609,368	14,765,418,534	15,288,894,223	15,621,062,510	15,949,839,174	16,054,188,745
(配当等相当額)	( 15,195,820,938)	( 16,322,479,512)	( 16,907,866,635)	( 17,239,040,159)	( 17,673,845,307)	( 17,902,159,314)
(売買損益相当額)	(△ 1,416,211,570)	(△ 1,557,060,978)	(△ 1,618,972,412)	(△ 1,617,977,649)	(△ 1,724,006,133)	(△ 1,847,970,569)
(F) 計(C+D+E)	20,770,975,569	20,017,175,203	22,216,081,053	20,705,411,952	19,237,982,378	14,767,166,705
(G) 収益分配金	△ 702,858,137	△ 732,259,172	△ 747,393,124	△ 750,759,092	△ 761,584,405	△ 765,893,718
次期繰越損益金(F+G)	20,068,117,432	19,284,916,031	21,468,687,929	19,954,652,860	18,476,397,973	14,001,272,987
追加信託差損益金	13,779,609,368	14,765,418,534	15,288,894,223	15,621,062,510	15,949,839,174	16,054,188,745
(配当等相当額)	( 15,215,640,561)	( 16,328,146,393)	( 16,915,187,699)	( 17,244,493,657)	( 17,677,036,246)	( 17,908,145,043)
(売買損益相当額)	(△ 1,436,031,193)	(△ 1,562,727,859)	(△ 1,626,293,476)	(△ 1,623,431,147)	(△ 1,727,197,072)	(△ 1,853,956,298)
分配準備積立金	6,679,279,266	5,792,391,982	6,179,793,706	5,307,648,475	4,505,322,688	3,936,885,449
繰越損益金	△ 390,771,202	△ 1,272,894,485	-	△ 974,058,125	△ 1,978,763,889	△ 5,989,801,207

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

## <分配金の計算過程>

決 算 期	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期	第 30 期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	108,522,601	36,330,174	352,572,385	98,450,767	63,432,714	297,063,153
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	904,771,450	0	0	0
(C) 収益調整金	15,215,640,561	16,328,146,393	16,915,187,699	17,244,493,657	17,677,036,246	17,908,145,043
(D) 分配準備積立金	7,273,614,802	6,488,320,980	5,669,842,995	5,959,956,800	5,203,474,379	4,405,716,014
分配対象収益額(A+B+C+D)	22,597,777,964	22,852,797,547	23,842,374,529	23,302,901,224	22,943,943,339	22,610,924,210
(1万円当たり収益分配対象額)	( 3,858)	( 3,745)	( 3,828)	( 3,724)	( 3,615)	( 3,542)
収 益 分 配 金	702,858,137	732,259,172	747,393,124	750,759,092	761,584,405	765,893,718
(1万円当たり収益分配金)	( 120)	( 120)	( 120)	( 120)	( 120)	( 120)

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）>

### ○分配金のお知らせ

	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期	第30期
1万円当たり分配金（税込み）	120円	120円	120円	120円	120円	120円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

### <主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、信用リスク集中回避のための投資制限の規定を新設し、信託約款の一部に所要の変更を行いました。

（変更日：2015年5月19日）

## < LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

### ○投資信託財産の構成

(2015年8月20日現在)

項 目	第9期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	20,283,856	99.8
コール・ローン等、その他	48,380	0.2
投資信託財産総額	20,332,236	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（155,103,887千円）の投資信託財産総額（156,295,475千円）に対する比率は99.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=123.82円です。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第8期末	第9期末
	2015年5月20日現在	2015年8月20日現在
	円	円
(A) 資産	23,550,538,331	20,332,236,667
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	23,533,499,690	20,283,856,657
未収入金	17,038,641	48,380,010
(B) 負債	487,152,085	152,075,412
未払収益分配金	368,668,297	—
未払解約金	17,038,641	48,380,010
未払信託報酬	100,693,017	102,952,855
その他未払費用	752,130	742,547
(C) 純資産総額(A-B)	23,063,386,246	20,180,161,255
元本	23,041,768,600	21,621,349,925
次期繰越損益金	21,617,646	△ 1,441,188,670
(D) 受益権総口数	23,041,768,600口	21,621,349,925口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,009円	9,333円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	19,492,003,819円
当作成期中追加設定元本額	5,375,317,565円
当作成期中一部解約元本額	3,245,971,459円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,441,188,670円であります。

## < LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

### ○損益の状況

項 目	第8期	第9期
	2015年2月21日～ 2015年5月20日	2015年5月21日～ 2015年8月20日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	485,478,106	△1,340,535,691
売買益	527,193,259	51,226,797
売買損	△41,715,153	△1,391,762,488
(B) 信託報酬等	△101,445,147	△103,695,402
(C) 当期損益金(A+B)	384,032,959	△1,444,231,093
(D) 前期繰越損益金	139,959,872	139,373,260
(E) 追加信託差損益金	△133,706,888	△136,330,837
(配当等相当額)	(72,462,652)	(80,439,146)
(売買損益相当額)	(△206,169,540)	(△216,769,983)
(F) 計(C+D+E)	390,285,943	△1,441,188,670
(G) 収益分配金	△368,668,297	0
次期繰越損益金(F+G)	21,617,646	△1,441,188,670
追加信託差損益金	△133,706,888	△136,330,837
(配当等相当額)	(78,928,371)	(82,195,885)
(売買損益相当額)	(△212,635,259)	(△218,526,722)
分配準備積立金	155,324,534	253,000,981
繰越損益金	-	△1,557,858,814

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

(注5) 第8期計算期間末における費用控除後の配当等収益(164,967,987円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(219,064,972円)、信託約款に規定する収益調整金(78,928,371円)および分配準備積立金(139,959,872円)より分配対象収益は602,921,202円(10,000口当たり261円)であり、うち368,668,297円(10,000口当たり160円)を分配金額としております。

(注6) 第9期計算期間末における費用控除後の配当等収益(113,627,721円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(82,195,885円)および分配準備積立金(139,373,260円)より分配対象収益は335,196,866円(10,000口当たり155円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。



## <LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）>

### ○分配金のお知らせ

	第8期	第9期
1万円当たり分配金（税込み）	160円	0円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

### <主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、信用リスク集中回避のための投資制限の規定を新設し、信託約款の一部に所要の変更を行いました。

（変更日：2015年5月19日）

## < LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

### ○投資信託財産の構成

（2015年8月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	27,586,915	99.7
コール・ローン等、その他	69,650	0.3
投資信託財産総額	27,656,565	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）LM・アメリカ高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（155,103,887千円）の投資信託財産総額（156,295,475千円）に対する比率は99.2%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、8月20日における邦貨換算レートは1米ドル=123.82円です。

### ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年8月20日現在）

### ○損益の状況（2015年2月21日～2015年8月20日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	27,656,565,977
LM・アメリカ高配当株マザーファンド(評価額)	27,586,915,714
未収入金	69,650,263
(B) 負債	357,876,436
未払解約金	69,650,263
未払信託報酬	285,055,699
その他未払費用	3,170,474
(C) 純資産総額(A－B)	27,298,689,541
元本	18,929,818,497
次期繰越損益金	8,368,871,044
(D) 受益権総口数	18,929,818,497口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,421円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△1,217,538,376
売買益	92,864,692
売買損	△1,310,403,068
(B) 信託報酬等	△ 288,226,173
(C) 当期損益金(A+B)	△1,505,764,549
(D) 前期繰越損益金	4,635,880,724
(E) 追加信託差損益金	5,238,754,869
(配当等相当額)	( 2,738,529,606)
(売買損益相当額)	( 2,500,225,263)
(F) 計(C+D+E)	8,368,871,044
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	8,368,871,044
追加信託差損益金	5,238,754,869
(配当等相当額)	( 2,748,908,917)
(売買損益相当額)	( 2,489,845,952)
分配準備積立金	4,909,011,149
繰越損益金	△1,778,894,974

<注記事項>

元本の状況	
期首元本額	19,813,471,704円
期中追加設定元本額	4,459,946,253円
期中一部解約元本額	5,343,599,460円

（注1）損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

（注5）計算期間末における費用控除後の配当等収益(273,130,425円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,459,859,895円)および分配準備積立金(4,635,880,724円)より分配対象収益は8,368,871,044円(10,000口当たり4,420円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## <LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）>

### <主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、信用リスク集中回避のための投資制限の規定を新設し、信託約款の一部に所要の変更を行いました。

（変更日：2015年5月19日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2015年8月20日現在）

<LM・アメリカ高配当株マザーファンド>

下記は、LM・アメリカ高配当株マザーファンド全体(103, 157, 027千口)の内容です。

外国株式

銘柄	前作成期末		当 作 成 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AT&T INC	7,662	7,520	25,838	3,199,350	電気通信サービス
AMERICAN TOWER CORP	—	2,310	25,116	3,109,941	金融
ANADARKO	—	2,800	13,143	1,627,460	エネルギー
APPLE INC	2,357	2,650	30,477	3,773,742	情報技術
ARES CAPITAL CORP	16,670	16,670	26,614	3,295,401	金融
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	2,460	3,280	21,031	2,604,102	ヘルスケア
CENTERPOINT ENERGY INC	5,927	5,300	10,547	1,305,929	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	1,353	1,753	4,873	603,451	情報技術
DOMINION RESOURCES INC	4,311	4,311	25,628	3,173,369	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	1,358	2,320	11,537	1,428,555	資本財・サービス
EXELON CORP	3,334	3,334	16,464	2,038,668	公益事業
FS INVESTMENT CORP	14,036	17,400	17,939	2,221,256	金融
GENERAL ELECTRIC COMPANY	5,980	7,390	19,014	2,354,371	資本財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	6,846	6,846	11,350	1,405,439	金融
GREAT PLAINS ENERGY INC	1,940	1,940	5,280	653,853	公益事業
INTEL CORP	5,900	7,062	20,027	2,479,846	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	1,562	2,184	10,269	1,271,528	素材
JOHNSON & JOHNSON	980	1,376	13,665	1,692,007	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	1,820	2,490	28,727	3,556,993	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	1,980	2,040	43,101	5,336,780	資本財・サービス
MACQUARIE INFRASTRUCTURE CORPORATION	1,170	1,880	14,767	1,828,499	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	3,550	4,240	13,953	1,727,764	情報技術
MERCK & CO. INC.	3,590	4,740	28,278	3,501,485	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	5,000	6,500	30,296	3,751,312	情報技術
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	2,170	2,544	10,857	1,344,411	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	4,306	4,306	25,581	3,167,556	公益事業
NRG YIELD INC-CLASS A	867	—	—	—	公益事業
PPL CORPORATION	4,588	4,510	15,117	1,871,851	公益事業
PAYCHEX INC	3,190	3,840	18,435	2,282,725	情報技術
PFIZER INC	4,740	6,060	21,373	2,646,481	ヘルスケア
PROCTER & GAMBLE CO/THE	1,860	2,560	18,974	2,349,449	生活必需品
REGAL ENTERTAINMENT GROUP-A	17,000	20,450	40,143	4,970,549	一般消費財・サービス
TCP CAPITAL CORP	6,867	6,867	10,746	1,330,675	金融
TAL INTERNATIONAL GROUP INC	7,513	7,513	12,922	1,600,067	資本財・サービス
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	2,241	3,550	4,426	548,132	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	7,328	—	—	—	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	5,490	5,490	26,044	3,224,837	電気通信サービス
WEYERHAEUSER CO	3,425	3,890	20,142	2,494,034	金融
合 計	株 数	金 額	株 数	金 額	
	171,377	189,917	692,714	85,771,888	
銘 柄 数 < 比 率 >	36	36	—	< 55.1% >	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国投資証券

銘柄	前作成期末		当作成期末			
	口数	口数	評価額		比率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百口	百口	千米ドル	千円	%	
(アメリカ)						
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	586	930	8,794	1,088,882	0.7	
APARTMENT INVT & MGMT CO -A	1,798	2,192	8,767	1,085,556	0.7	
AVALONBAY COMMUNITIES INC	498	798	14,215	1,760,172	1.1	
BIOMED REALTY TRUST INC	2,596	3,229	6,742	834,813	0.5	
CAMDEN PROPERTY TRUST	—	441	3,537	437,983	0.3	
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	610	610	2,121	262,702	0.2	
DIGITAL REALTY TRUST INC	—	525	3,512	434,951	0.3	
DUPONT FABROS TECHNOLOGY	1,204	1,204	3,564	441,306	0.3	
EPR PROPERTIES	1,921	1,921	10,769	1,333,502	0.9	
EQUITY RESIDENTIAL	744	1,345	10,285	1,273,515	0.8	
EXCEL TRUST INC	4,866	—	—	—	—	
HIGHWOODS PROPERTIES INC	865	865	3,615	447,629	0.3	
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	3,206	3,206	9,093	1,126,008	0.7	
INLAND REAL ESTATE CORP	4,987	6,320	6,035	747,327	0.5	
LIBERTY PROPERTY TRUST	1,188	1,790	6,170	763,985	0.5	
PARKWAY PROPERTIES INC	—	1,977	3,396	420,552	0.3	
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	3,263	3,263	5,531	684,926	0.4	
RETAIL PROPERTIES OF AME - A	4,687	4,687	7,134	883,416	0.6	
SENIOR HOUSING PROP TRUST	3,759	4,480	7,651	947,450	0.6	
SIMON PROPERTY GROUP INC	652	950	18,353	2,272,474	1.5	
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	6,583	6,583	6,899	854,315	0.5	
合計	口数・金額	44,022	47,321	146,191	18,101,475	
	銘柄数<比率>	18	20	—	<11.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## MLP

銘 柄	前作成期末		当作成期末			
	口 数	口 数	評 価		額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル		千円	
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT - A	7,640	6,220	12,116		1,500,272	
ARES MANAGEMENT LP	1,957	1,957	3,610		447,035	
BLACKSTONE GROUP LP/THE	6,210	8,800	32,340		4,004,338	
BUCKEYE PARTNERS LP	390	390	2,713		336,000	
CRESTWOOD MIDSTREAM PARTNERS	3,581	3,581	3,065		379,609	
CROSSAMERICA PARTNERS LP	4,093	4,058	8,510		1,053,791	
DCP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,387	2,930	8,502		1,052,824	
DELEK LOGISTICS PARTNERS LP	337	198	776		96,103	
ENABLE MIDSTREAM PARTNERS LP	2,334	2,334	3,723		461,031	
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	4,531	7,450	37,108		4,594,768	
ENERGY TRANSFER EQUITY LP	4,370	10,378	30,874		3,822,886	
ENLINK MIDSTREAM LLC	3,076	3,076	7,466		924,540	
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	7,890	11,510	32,999		4,085,957	
EXTERRAN PARTNERS LP	526	—	—		—	
GENESIS ENERGY L.P.	471	—	—		—	
JP ENERGY PARTNERS LP	3,314	3,314	2,634		326,258	
KKR & CO LP	6,180	8,760	18,834		2,332,025	
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	360	360	2,520		312,115	
MARKWEST ENERGY PARTNERS LP	2,870	2,870	17,234		2,133,957	
OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	35,100	41,410	43,273		5,358,118	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	6,760	10,360	19,735		2,443,686	
QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,509	—	—		—	
REGENCY ENERGY PARTNERS LP	6,250	—	—		—	
SUMMIT MIDSTREAM PARTNERS LP	3,109	3,109	7,286		902,161	
SUNOCO LP	317	317	1,234		152,812	
TC PIPELINES LP	2,860	1,160	6,324		783,077	
TARGA RESOURCES PARTNERS LP	4,532	4,810	14,824		1,835,559	
TESORO LOGISTICS LP	—	1,083	5,851		724,531	
WESTERN REFINING LOGISTICS L	963	963	2,267		280,801	
WILLIAMS PARTNERS LP	4,201	4,540	18,014		2,230,582	
WORLD POINT TERMINALS LP	5,802	5,802	8,326		1,030,926	
合 計	口 数 ・ 金 額	136,928	151,745	352,170	43,605,777	
	銘 柄 数 < 比率 >	30	27	—	<28.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄のくゝ内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

# LM・アメリカ高配当株マザーファンド

## 運用状況のご報告

第2期 決算日 2015年2月20日

(計算期間：2014年2月21日～2015年2月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」の第2期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資します。</li> <li>2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に注目してポートフォリオを構築します。</li> <li>3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ol>
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	式率	投資信託組入比率	MLP(※)組入比率	純資産総額
	期騰落	中率					
(設定日) 2013年3月8日	円 10,000	% —	% —	% —	% —	% —	百万円 12,929
1期(2014年2月20日)	12,198	22.0	52.9	9.5	37.0	89,153	
2期(2015年2月20日)	15,767	29.3	50.6	9.5	30.2	155,223	

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマークで、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマークと比較していません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	式率	投資信託組入比率	MLP(※)組入比率
	騰落	率				
(期首) 2014年2月20日	円 12,198	% —	% 52.9	% 9.5	% 37.0	
2月末	12,174	△ 0.2	53.9	9.5	36.4	
3月末	12,412	1.8	54.2	9.0	36.3	
4月末	12,570	3.0	53.9	8.9	36.7	
5月末	12,650	3.7	53.6	9.1	37.2	
6月末	13,021	6.7	53.2	9.2	39.2	
7月末	13,108	7.5	52.4	8.7	36.6	
8月末	13,482	10.5	52.5	8.6	38.7	
9月末	13,978	14.6	53.7	9.3	36.9	
10月末	14,045	15.1	52.9	9.5	36.4	
11月末	15,654	28.3	51.8	10.1	37.2	
12月末	15,725	28.9	53.2	10.5	31.8	
2015年1月末	15,353	25.9	49.2	11.0	29.5	
(期末) 2015年2月20日	15,767	29.3	50.6	9.5	30.2	

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。



## ○運用経過

### 期中の基準価額の推移

(2014年2月21日～2015年2月20日)

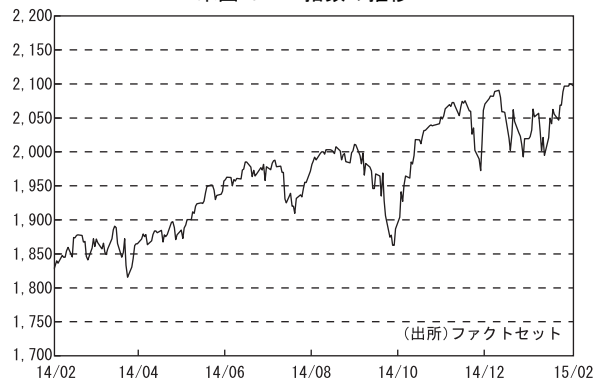


### ○基準価額の変動要因

当期末（2015年2月20日）のLM・アメリカ高配当株マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は15,767円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス29.26%、基準価額は3,569円上昇しました。株式要因がプラスとなったことに加え、為替要因も米ドル高・円安を背景にプラス寄与となりました。

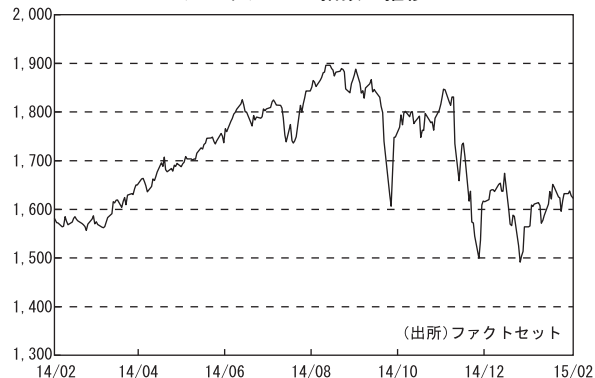
当期の米国株式相場は、上昇しました。期の前半は、ウクライナ情勢の不透明感から投資家のリスク回避姿勢が高まり、株式市場では売り圧力が強まる場面が見られましたが、米景気の順調な回復期待が広がる中、株価は底堅く推移しました。さらに、欧州中央銀行（ECB）が利下げを決定したことなどが好感されたため、株価は上昇しました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）が早期にゼロ金利政策の解除に踏み出すとの警戒感が浮上したことや、ウクライナや中東を巡る緊張が高まり、リスク回避姿勢が改めて意識されたことなどから、株価は下落しました。その後、株価は一時値を戻しましたが、国際通貨基金（IMF）が世界経済の成長率予測を引き下げ、世界景気の先行き不透明感が強まると、再び軟調となりました。期の後半は、日銀が予想外の金融緩和を決定したことや、ECBによる追加緩和への期待が強まったことなどから、株価は上昇しました。その後は、原油相場下落の影響から株安となる場面も見られましたが、米雇用情勢の改善等を背景に、株価は底堅く推移しました。

米国S&P500指数の推移

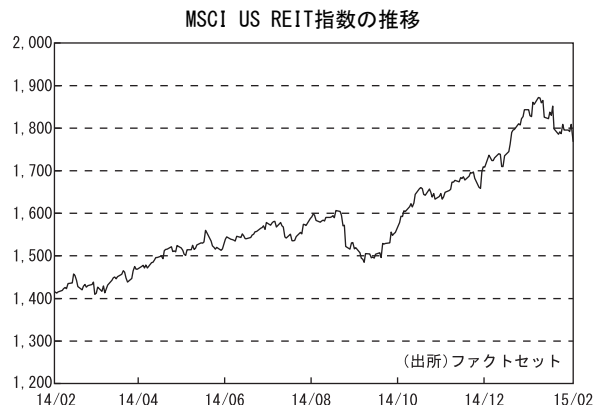


当期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、上昇しました。期の前半は、米国債利回りが低下する一方、株式市場全体が上昇したことなどが好感され、MLP市場は堅調となりました。新規公開（IPO）銘柄に対する投資家からの関心が高まるなど、投資家からの需要が根強いことなども、MLP市場の上昇要因となりました。期の半ばは、米政府が原則禁止としてきた原油輸出の一部認可が発表され、エネルギー生産および輸送量の拡大期待が高まったことなどから、MLP市場は一段と上昇しました。しかしその後は、世界景気の先行き不透明感等を背景に株式相場が軟調となると、MLP市場も一時大きく下落しました。期の後半は、原油相場の下落が続く中、エネルギー関連産業への懸念が強まったことから、MLP市場は大きく下落しました。ただし、期末にかけては、原油相場に下げ止まりの兆しが見え始めたことなどから、MLP市場は持ち直す展開となりました。

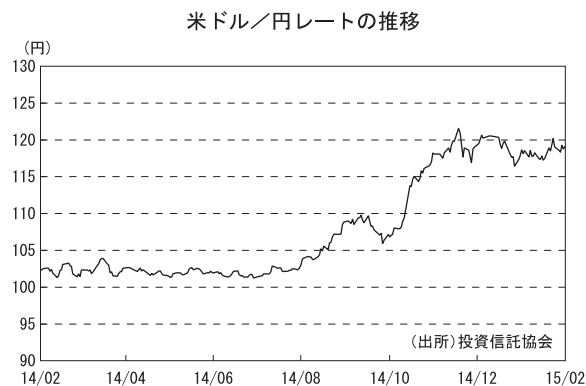
アレリアンMLP指数の推移



当期のREIT（リート）市場は、上昇しました。期の前半は、FRBによる超低金利政策の長期化観測や米景気の順調な回復期待が広がったことなどから、リート市場は上昇しました。期の半ばに入ってから、米景気の順調な回復期待などを背景に、リート市場は堅調となりました。その後は、FRBによるゼロ金利政策の見直し時期が前倒しされるとの見方が広がり、米国債利回りが上昇したことから、リート市場は一時軟調となりました。期の後半は、日銀による予想外の金融緩和決定や、ECBによる追加緩和への期待等を背景に、リート市場は上昇しました。その後も、ECBが量的緩和の導入を決定したことなどを背景に米国債利回りが低下したことから、リート市場は上値を伸ばす展開となりました。ただし、期末にかけては、米国債利回りが上昇に転じたことや、利益確定の売りが見られたことなどから、リート市場は伸び悩みとなりました。



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。期の前半は、米株式相場が上昇傾向となる一方、ウクライナ情勢が緊迫化し、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことなどから、米ドルは対円でやや方向感に欠ける展開となりました。期の半ばは、FRBによる利上げが前倒しになるとの観測が広がったことから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。しかし、IMFが世界経済の成長率予測を引き下げ、世界景気の先行き懸念を背景に株式相場が下落すると、米ドルは対円で値を下げました。期の後半は、日銀が予想外の追加金融緩和を決定したことを受け、米ドルは対円で大きく上昇しました。米大手格付け会社が日本国債の格付けを引き下げたことや、米雇用情勢が改善し、FRBによる利上げ時期が早まるとの見方が広がったことなども、米ドル買い・円売りを促す要因となりました。しかしその後は、原油相場が下落基調となり、投資家のリスク回避姿勢が意識されたことなどから、米ドルは対円で上値の重い展開となりました。



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

### ○今後の運用方針

米国経済に関しては、2014年10－12月期GDP成長率（速報値）は前期比年率プラス2.6%と予想を下回ったものの、米国経済の着実な成長を裏付ける内容となりました。こうした環境下、景気動向を注意深く見定めながら、慎重な運用姿勢を継続する方針です。

金融政策については、FRBは2015年1月開催の米連邦公開市場委員会（FOMC）において事実上のゼロ金利政策の維持を決定しました。声明では、雇用と物価の安定に向けた改善状態を後押しするために、現行のゼロ金利政策を維持するのが適切であるとの認識を示しました。FRBは今後、経済動向を見極めながら、利上げの時期を慎重に探っていくものと思われま

す。株式市場については、米国経済が回復基調を続けると見込まれる中、株価は底堅く推移するものと予想されます。ただし、ウクライナや中東情勢などの展開などには引き続き注意が必要です。

MLP市場については、今後も投資対象として魅力的であると考えています。シェール関連エネルギーの生産は今後も長期的な成長が想定されるため、多くのMLPが設備投資などによりキャッシュ・フローを増加させることで、分配を引き上げると見込まれます。

REIT市場についても、米国経済が回復傾向にあることなどから、投資対象として魅力的であるとみています。

為替相場については、米国経済が回復基調を継続すると予想される一方、日本では日銀による積極的な金融緩和策が継続されると見込まれることから、米ドルは対円で底堅く推移するものと考えております。

当ファンドにおきましては、これまでと同様に、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2014年2月21日～2015年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 12	% 0.088	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	( 6)	( 0.041)	
(投 資 証 券)	( 1)	( 0.007)	
( M L P)	( 5)	( 0.039)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	( 0)	( 0.000)	
(投 資 証 券)	( 0)	( 0.000)	
( M L P)	( 0)	( 0.000)	
(c) そ の 他 費 用	△205	△1.498	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	( 1)	( 0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(△206)	(△1.506)	MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用(△の場合 は、未払費用の組戻し)
合 計	△193	△1.409	
期中の平均基準価額は、13,681円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2014年2月21日～2015年2月20日)

### (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		93,379	330,657	46,506	172,203
		( 202)	( 5,169)	( 0)	( 2,217)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 投資証券

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 11,128 (△ 868)	千米ドル 39,099 ( 0)	百株 10,515 ( 0)	千米ドル 14,384 ( 0)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、交換、ラインベストメントオプションによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (1) MLP

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 73,396 ( 5,981)	千米ドル 230,839 ( 19,451)	百株 34,117 ( 4,847)	千米ドル 148,606 ( 24,922)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2014年2月21日～2015年2月20日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	56,491,693千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	56,579,161千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.00

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年2月21日～2015年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2015年2月20日現在)

外国株式

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千米ドル	千円	
APPLE INC	2,357	30,277	3,606,061	情報技術
ARES CAPITAL CORP	16,670	28,256	3,365,348	金融
AT&T INC	7,662	26,121	3,111,066	電気通信サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	2,460	14,649	1,744,731	ヘルスケア
CENTERPOINT ENERGY INC	5,927	12,809	1,525,642	公益事業
CISCO SYSTEMS INC	1,353	3,965	472,342	情報技術
DOMINION RESOURCES INC	4,311	25,180	2,999,003	公益事業
EMERSON ELECTRIC CO	1,358	7,973	949,658	資本財・サービス
EXELON CORP	3,334	16,921	2,015,359	公益事業
FS INVESTMENT CORP	14,036	13,362	1,591,469	金融
GENERAL ELECTRIC COMPANY	5,980	14,955	1,781,257	資本財・サービス
GOLUB CAPITAL BDC INC	6,846	12,062	1,436,661	金融
GREAT PLAINS ENERGY INC	1,940	5,263	626,849	公益事業
INTEL CORP	5,900	20,183	2,403,902	情報技術
INTERNATIONAL PAPER CO	1,562	8,880	1,057,689	素材
JOHNSON & JOHNSON	980	9,868	1,175,350	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	1,820	20,140	2,398,688	生活必需品
LOCKHEED MARTIN CORP	1,980	39,938	4,756,684	資本財・サービス
MACQUARIE INFRASTRUCTURE CO	1,170	9,289	1,106,415	資本財・サービス
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	3,550	12,254	1,459,522	情報技術
MERCK & CO. INC.	3,590	20,929	2,492,727	ヘルスケア
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	2,170	10,965	1,305,932	情報技術
MICROSOFT CORP	5,000	21,750	2,590,425	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	4,306	25,017	2,979,627	公益事業
NRG YIELD INC-CLASS A	867	4,610	549,061	公益事業
PAYCHEX INC	3,190	15,702	1,870,200	情報技術
PFIZER INC	4,740	16,310	1,942,561	ヘルスケア
PPL CORPORATION	4,588	16,134	1,921,627	公益事業
PROCTER & GAMBLE CO/THE	1,860	15,849	1,887,623	生活必需品
REGAL ENTERTAINMENT GROUP-A	17,000	40,545	4,828,909	一般消費財・サービス
TAL INTERNATIONAL GROUP INC	7,513	31,066	3,700,040	資本財・サービス
TCP CAPITAL CORP	6,867	11,419	1,360,100	金融
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	2,241	3,319	395,371	金融
UNITED TECHNOLOGIES CORP	7,328	47,026	5,600,913	資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	5,490	26,851	3,198,024	電気通信サービス
WEYERHAEUSER CO	3,425	19,649	2,340,292	金融
合計	株数	金額		
	銘柄数	比率		
	171,377	659,505	78,547,145	
	36	-	<50.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

## 外国投資証券

銘	柄	当 期 末		
		口 数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		百口	千米ドル	千円
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT		586	5,559	662,144
APARTMENT INVT & MGMT CO -A		1,798	6,789	808,575
AVALONBAY COMMUNITIES INC		498	8,417	1,002,547
BIOMED REALTY TRUST INC		2,596	5,856	697,518
DCT INDUSTRIAL TRUST INC		610	2,197	261,697
DUPONT FABROS TECHNOLOGY		1,204	3,850	458,637
EPR PROPERTIES		1,921	11,722	1,396,155
EQUITY RESIDENTIAL		744	5,774	687,716
EXCEL TRUST INC		4,866	6,633	790,011
HIGHWOODS PROPERTIES INC		865	3,973	473,251
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST		3,206	10,081	1,200,712
INLAND REAL ESTATE CORP		4,987	5,356	637,993
LIBERTY PROPERTY TRUST		1,188	4,564	543,594
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES		3,263	6,174	735,387
RETAIL PROPERTIES OF AME - A		4,687	7,509	894,404
SENIOR HOUSING PROP TRUST		3,759	8,372	997,206
SIMON PROPERTY GROUP INC		652	12,388	1,475,517
SPIRIT REALTY CAPITAL INC		6,583	8,137	969,161
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	44,022 18	123,360 -	14,692,236 < 9.5% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄のく>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。



## MLP

銘 柄	当 期 末		
	口 数	外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	千米ドル	千円
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT - A	7,640	17,938	2,136,501
ARES MANAGEMENT LP	1,957	3,825	455,645
BUCKEYE PARTNERS LP	390	2,934	349,528
BLACKSTONE GROUP LP/THE	6,210	23,299	2,775,020
CRESTWOOD MIDSTREAM PARTNERS	3,581	5,032	599,322
CROSSAMERICA PARTNERS LP	4,093	15,183	1,808,358
DCP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,387	13,773	1,640,432
DELEK LOGISTICS PARTNERS LP	337	1,325	157,823
ENABLE MIDSTREAM PARTNERS LP	2,334	4,204	500,730
ENERGY TRANSFER EQUITY LP	4,370	26,648	3,173,807
ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	4,531	26,693	3,179,242
ENLINK MIDSTREAM LLC	3,076	10,771	1,282,830
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	7,890	26,660	3,175,242
EXTERRAN PARTNERS LP	526	1,215	144,733
GENESIS ENERGY L. P.	471	2,231	265,728
JP ENERGY PARTNERS LP	3,314	4,706	560,536
KKR & CO LP	6,180	14,955	1,781,211
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	360	2,939	350,125
MARKWEST ENERGY PARTNERS LP	2,870	17,618	2,098,414
OCH-ZIFF CAPITAL MANAGEMEN-A	35,100	43,418	5,171,167
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A	6,760	18,610	2,216,484
QEP MIDSTREAM PARTNERS LP	3,509	5,761	686,249
REGENCY ENERGY PARTNERS LP	6,250	14,968	1,782,778
SUMMIT MIDSTREAM PARTNERS LP	3,109	12,031	1,432,952
SUNOCO LP	317	1,620	193,025
TARGA RESOURCES PARTNERS LP	4,532	20,981	2,498,885
TC PIPELINES LP	2,860	19,493	2,321,706
WESTERN REFINING LOGISTICS L	963	2,765	329,328
WILLIAMS PARTNERS LP	4,201	20,830	2,480,929
WORLD POINT TERMINALS LP	5,802	11,615	1,383,442
合 計	口 数	金 額	
	銘 柄 数 < 比 率 >		
	30	394,056	46,932,186
		—	< 30.2% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注3) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注4) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2015年2月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	78,547,145	50.3
投資証券	14,692,236	9.4
MLP	46,932,186	30.0
コール・ローン等、その他	16,045,595	10.3
投資信託財産総額	156,217,162	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(150,900,401千円)の投資信託財産総額(156,217,162千円)に対する比率は96.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月20日における邦貨換算レートは1米ドル=119.10円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2014年2月21日～2015年2月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年2月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	158,190,290,874	
コール・ローン等	15,143,160,635	
株式(評価額)	78,547,145,383	
投資証券(評価額)	14,692,236,143	
MLP(評価額)	46,932,186,418	
未収入金	2,477,562,978	
未取配当金	397,997,918	
未収利息	1,399	
(B) 負債	2,966,941,081	
未払金	1,973,128,000	
未払解約金	790,337,367	
その他未払費用	203,475,714	
(C) 純資産総額(A-B)	155,223,349,793	
元本	98,446,859,099	
次期繰越損益金	56,776,490,694	
(D) 受益権総口数	98,446,859,099口	
1万口当たり基準価額(C/D)	15,767円	

<注記事項>

(注1) 元本の状況	
期首元本額	73,090,543,573円
期中追加設定元本額	93,004,153,779円
期中一部解約元本額	67,647,838,253円
(注2) 期末における元本の内訳	
LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)	44,257,293,493円
LM・アメリカ高配当株(毎月分配型)(適格機関投資家専用)	22,330,218,931円
LM・アメリカ高配当株ファンド(年2回決算型)	19,307,088,501円
LM・アメリカ高配当株ファンド(3ヵ月決算型)	12,552,258,174円

○損益の状況 (2014年2月21日～2015年2月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	5,616,298,174	
受取配当金	5,013,227,763	
受取利息	292,858	
その他収益金	602,777,553	
(B) 有価証券売買損益	22,876,352,702	
売買益	29,273,596,235	
売買損	△6,397,243,533	
(C) 保管費用等	1,324,679,367	
(D) 当期損益金(A+B+C)	29,817,330,243	
(E) 前期繰越損益金	16,063,346,716	
(F) 追加信託差損益金	37,828,786,040	
(G) 解約差損益金	△26,932,972,305	
(H) 計(D+E+F+G)	56,776,490,694	
次期繰越損益金(H)	56,776,490,694	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴い、下記の約款変更を行いました。

○重大な約款変更および繰上償還を行う際に行われる書面決議の手続きに関して、次の変更を行いました。

- ・ファンドの併合について、受益者の利益に及ぼす影響が軽微であるときは、当該併合に関する書面決議を不要とする変更を行いました。
- ・ファンドの併合および約款変更に関する書面決議に係る要件について、受益者数要件を廃止し、「受益者の半数以上であって、当該受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数」から「受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数」に変更を行いました。
- ・書面決議において反対した受益者の受益権買取請求の規定の適用を除外する変更を行いました。

○デリバティブ取引等に係る投資制限に関し、合理的な方法により算出した額が純資産総額を超えることとなる投資を行わない旨の規定を新設しました。

(変更日：2014年12月1日)